

未来実装力。

■ MIRAIT ONE

**2024年度 第2四半期決算発表
および今後の経営戦略に関する
記者発表会**

2024年11月13日

株式会社ミライト・ワン

本日のご説明

I 2024年度 第2四半期決算概況

II 重点取り組み施策

III 今期業績と中期計画の見通し

**IV MIRAIT ONE Group
Vision 2030 の進捗状況**

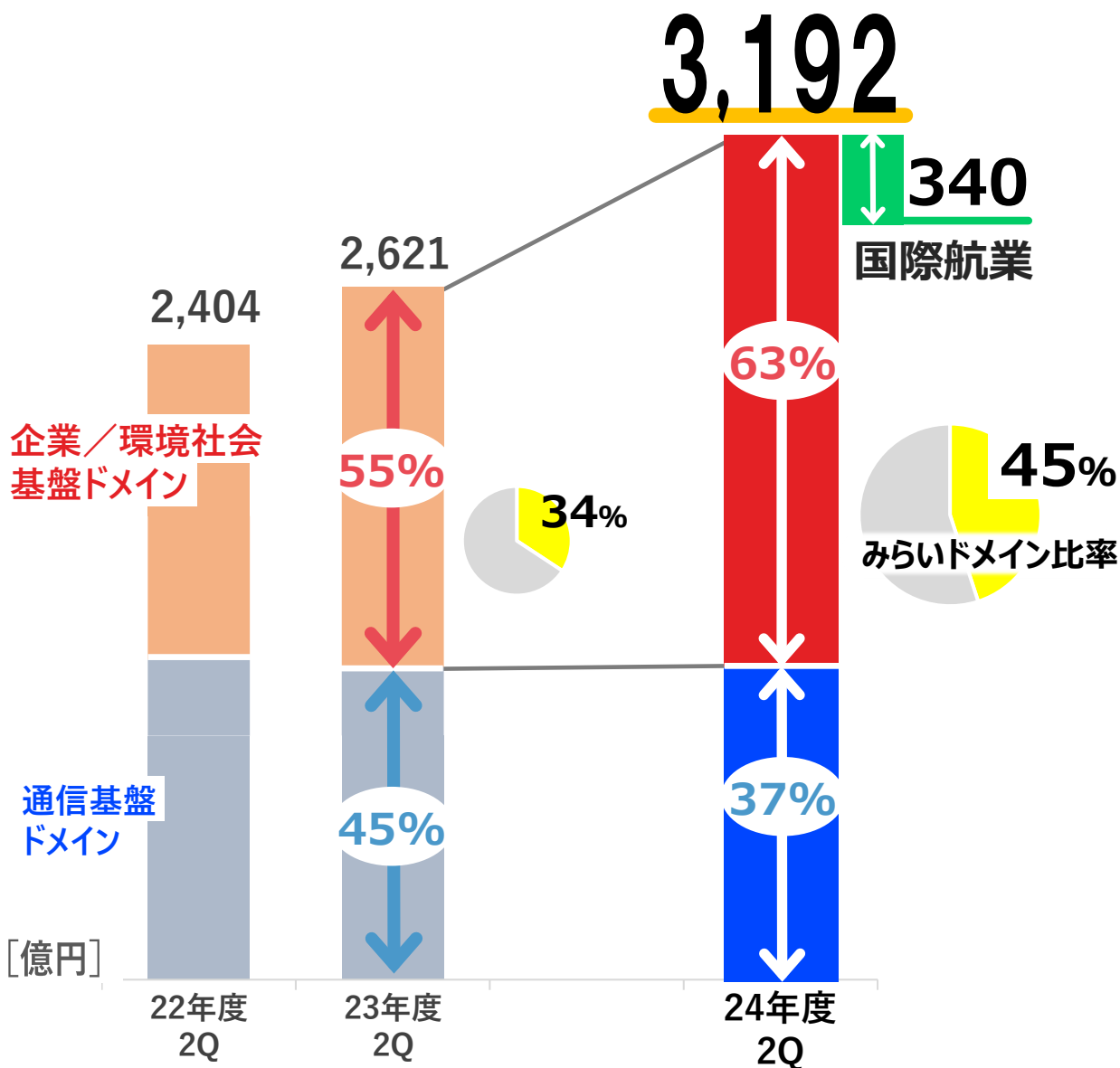
I. 第2四半期決算概況

2024年度 第2Q 決算サマリー

前年同期比 受注増、増収増益 (億円)

	2023年度 第2Q 実績		2024年度 第2Q 実績	増減額
受注高	2,621		3,192	+ 571
売上高	2,166		2,499	+ 333
売上総利益 (売上総利益率)	218 (10.1%)		326 (13.0%)	+ 108 (+ 2.9p)
営業利益 (営業利益率)	24 (1.1%)		47 (1.9%)	+ 23 (+ 0.8p)
純利益	2		14	+ 12

受注高



571億円増

(+21.8%増)

<オーガニック>

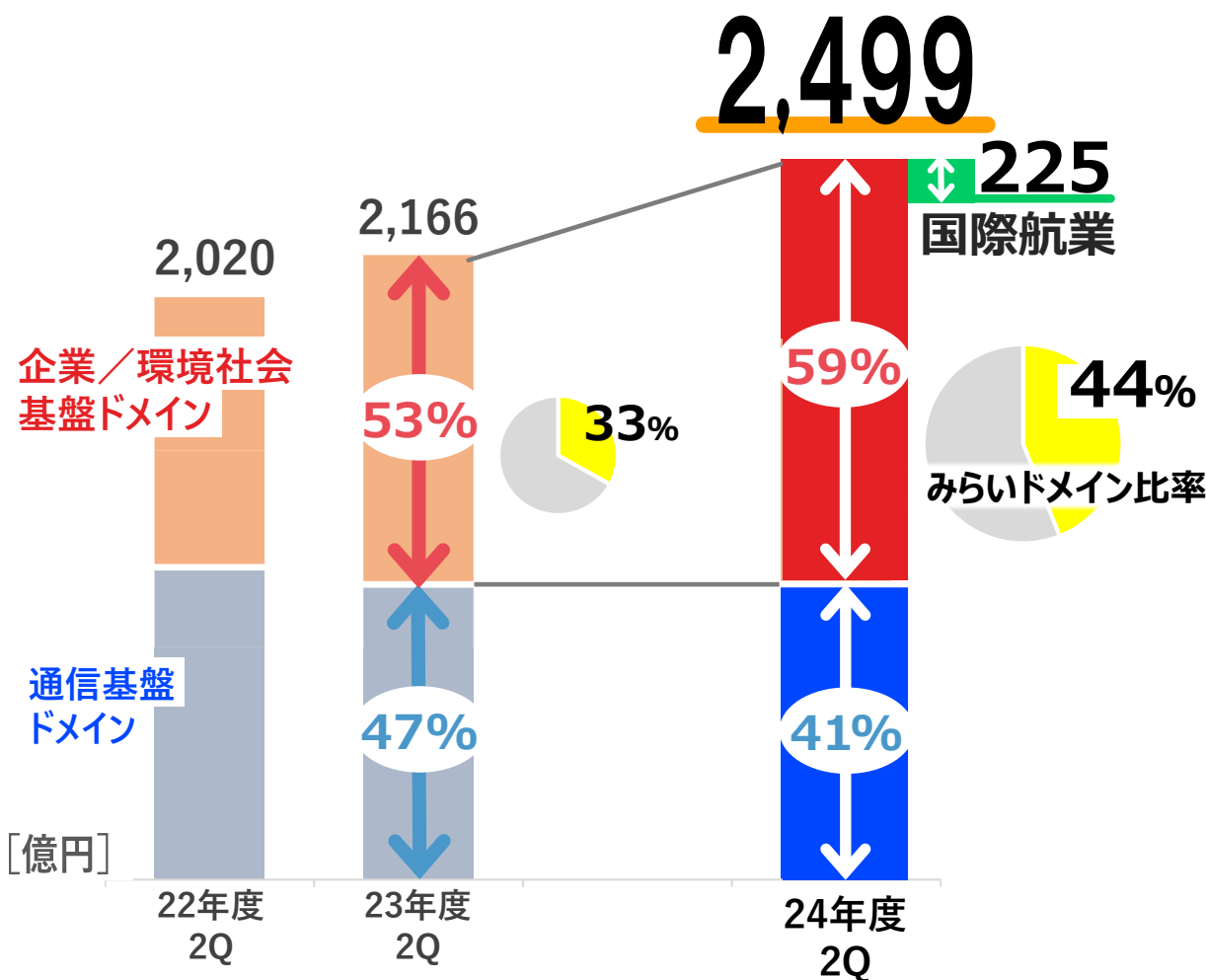
231億円増

(+8.6%増)

〔非キャリア事業: +575億円
キャリア事業: ▲4億円〕

- 環境・社会
- ICTソリューション
- NTT
- ▲ マルチキャリア

売上高



333億円増

(+15.4%増)

<オーガニック>

108億円増

(+5.0%増)

〔非キャリア事業: +323億円
キャリア事業: +10億円〕

- 環境・社会
- ICTソリューション
- NTT
- ▲ マルチキャリア

企業/環境社会基盤ドメイン 1/2

環境・社会イノベーション事業

売上高



851 億円

（対前期 **+317億円**）

〔 オーガニック +92億円
国際航業 +225億円 〕

- 再エネ、電気・空調（ミライト・ワン）
- 建築/リノベーション（西武建設）
- 企画・コンサル（国際航業）

企業/環境社会基盤ドメイン 2/2

I C T ソリューション事業

売上高

622 億円

（対前期 +6億円）



○DC・クラウド

○グローバル

▲LAN等

▲物販

通信基盤ドメイン 1/2

N T T 事業

売上高

854 億円

（対前期 +53億円）

- 固定
- モバイル



通信基盤ドメイン 2/2

マルチキャリア事業

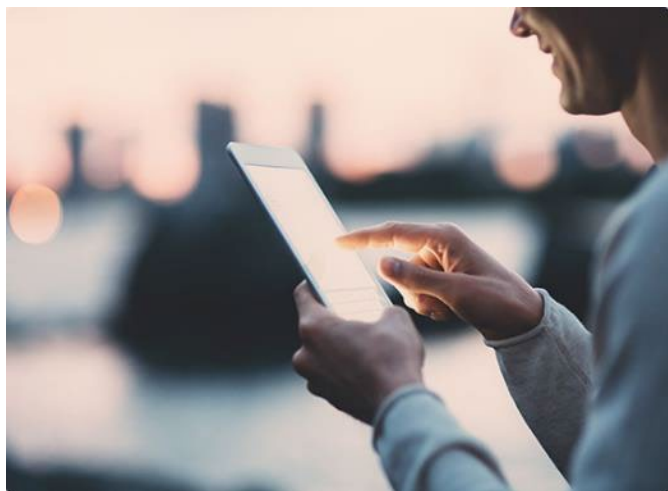
売上高

172 億円

（対前期 ▲43億円）

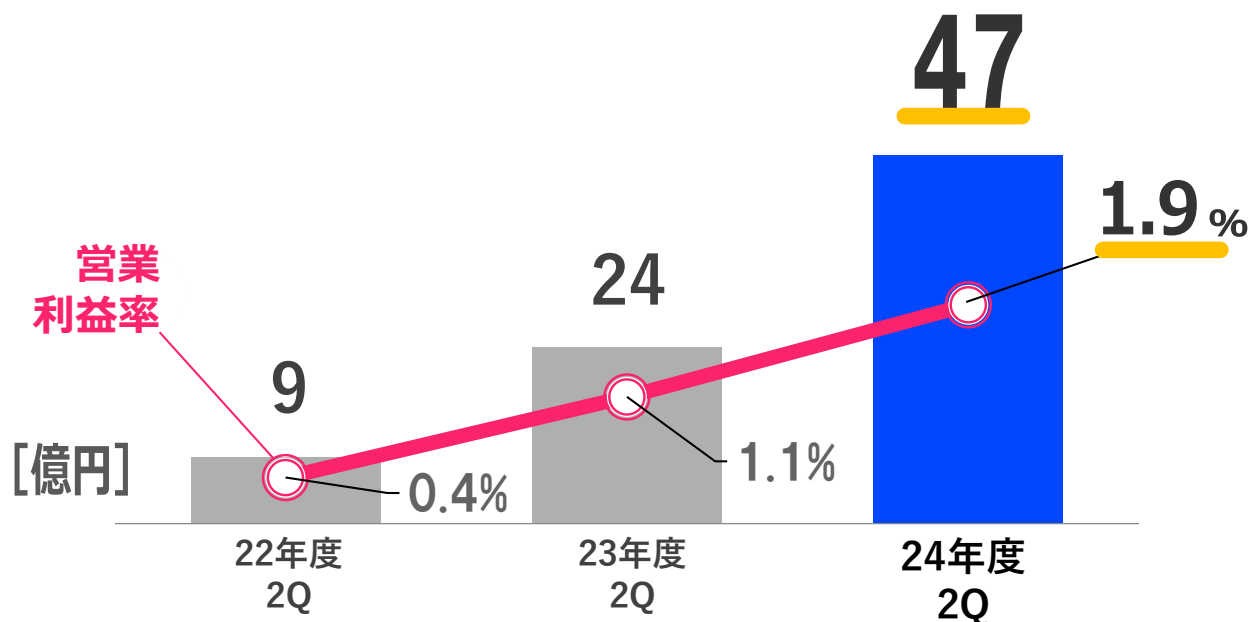
▲モバイル

▲固定・CATV



営業利益

23億円増益
(対前期 +95.8%)



営業利益対前期比較

売上総利益増
+108

売上総利益
108億円増
(+49.5%増)

企業/環境社会基盤ドメイン：93億円増
通信基盤ドメイン：15億円増

販管費

▲85

販管費
85億円増
(+43.8%増)

ICTソリューション

+15

+20

通信基盤
ドメイン

環境社会

+73

企業/環境社会 基盤ドメイン

+93

47

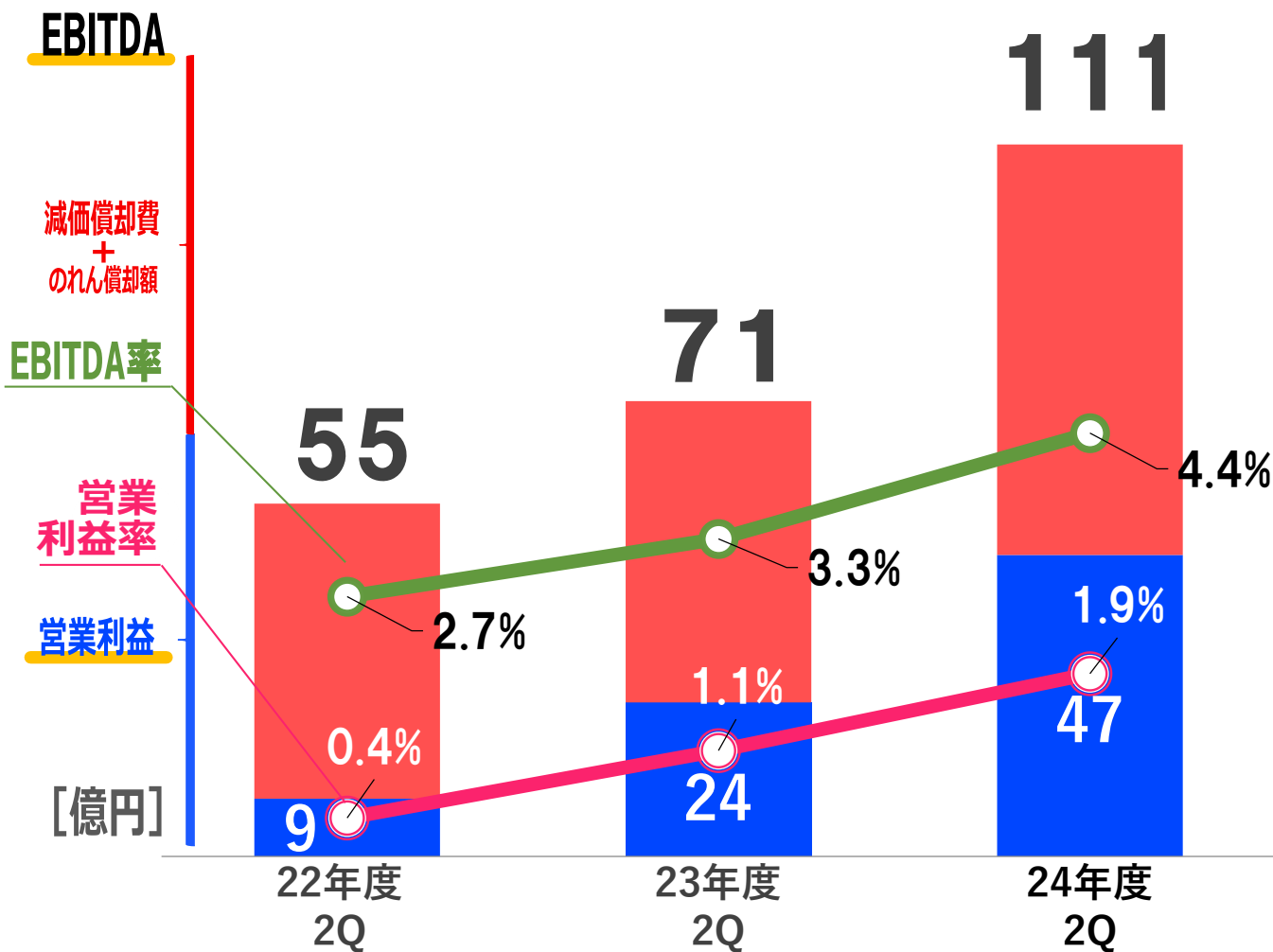
24

23年度
2Q

24年度
2Q

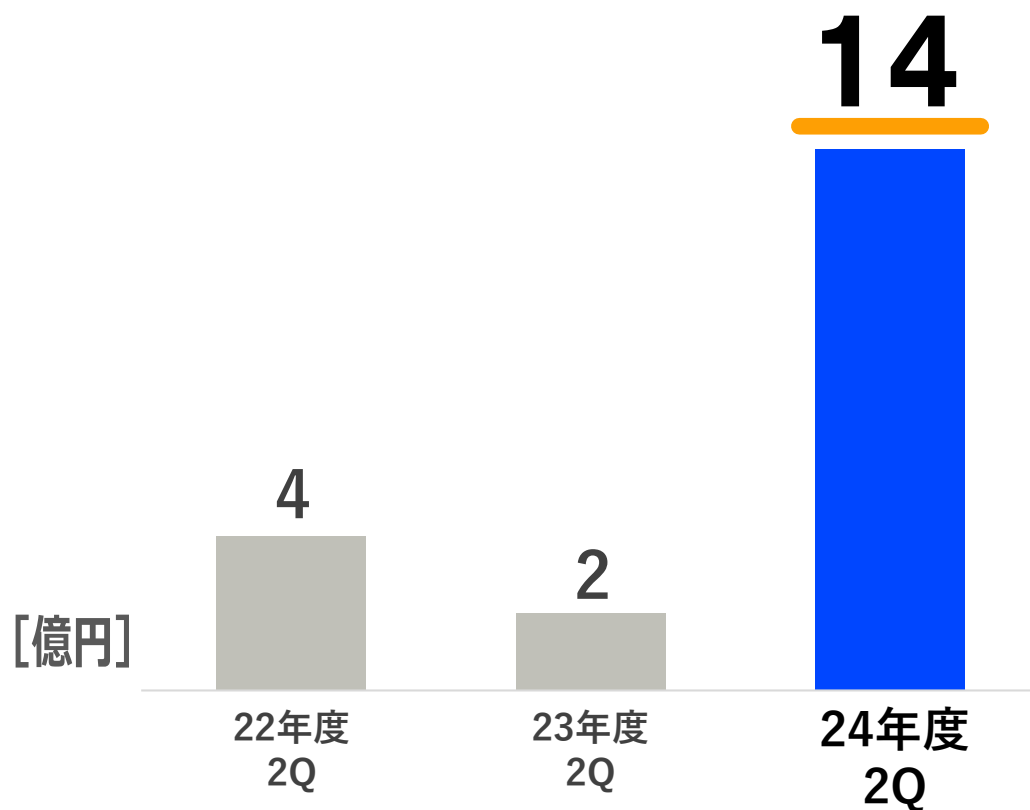
[億円]

営業利益・EBITDA(率)



純利益

12億円増益



Ⅱ. 重点取り組み施策

サービス提供
O & M

DCサービス&サポート

自社保有

27億円



他社DCによるサービス提供

DC in DC

※金額は2024年度 売上高（計画）

【アジア最大級】データホールのケーブリング事業者

建物

通信設備

電気

空調

コンテナ型DC
(GPUリソース)

アジア
13ヶ国



50億円



300億円

施工

DCサービス&サポート

自社保有



他社DCによるサービス提供

DC in DC

O & M

サービス提供
O & M



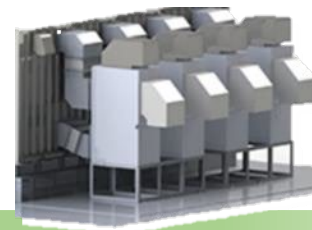
フルバリュー型
(アジア+日本)

建物 + 通信設備 + 電気 + 空調

コンテナ型DC

(GPUリソース)

施工



ハイパースケールからコンテナまで

三位一体の事業シナジーの推進

受注高目標

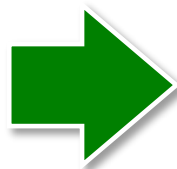
2024
10億円

2025
30億円

2026
100億円

国・自治体 / 民間 / 地域連携

ゼロカーボンシティ事業



『自治体向けZEB改修事業』

受注：3件 12億円



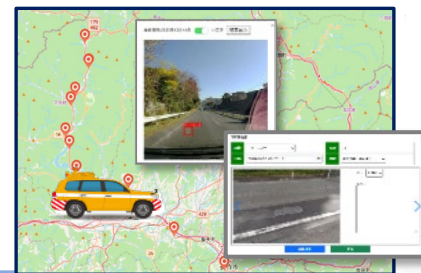
『道路包括管理事業』

自治体向け提案

全体管理

巡回・点検

システム



国際航業

西武建設

MIRAIT ONE
Group

公益インフラ
マネジメント事業

防災・減災 / 老朽化対策 /
公共インフラ総合管理



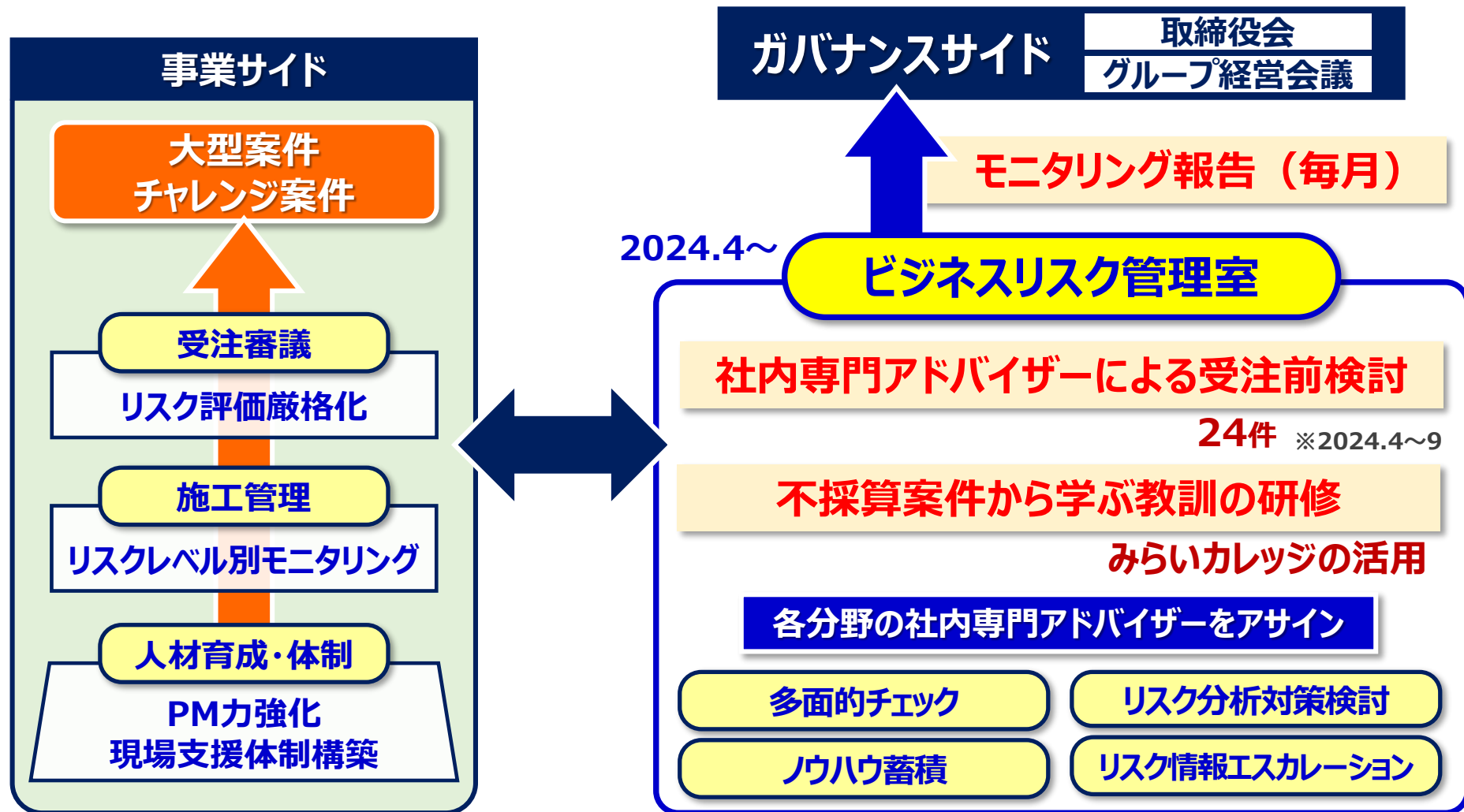
西武建設

MIRAIT ONE
Group

国際航業

ビジネスリスク管理室の運用状況

独立した立場からリスクを予防・監視
リスク低減と不採算案件の再発防止



Ⅲ. 今期業績と中期計画の見通し

今期業績予想は変更せず

(億円)	2023年度 通期実績		2024年度 通期計画	増減額
受注高	5,490		5,800	+310
売上高	5,183		5,700	+517
EBITDA (EBITDA率)	280 (5.4%)		400 (7.0%)	+120 (+1.6p)
営業利益 (営業利益率)	178 (3.4%)		270 (4.7%)	+92 (+1.3p)
純利益	125		180	+55

財務・資本戦略

積極的な株主還元

総還元性向（ターゲットレンジ） 50～70%

一株当たりの年間配当金 **75 円**（前年比 +10円）

自己株式取得（年間） **50 億円** 下期追加
20億円

総還元性向

65%程度

資本効率を意識した経営

2023年度

ROE

5.0 %



（2026年度）
中期計画 目標

10 %+

2024年度
（計画）

EPS成長率

@133円

@198円

10 %+ /年

+48%



中期計画（中間点）の振り返り

事業環境変化に対応した成長分野への事業シフトを加速

事業環境の変化

環境の悪化

通信キャリアの
投資抑制

コスト増
〔資材価格〕
〔人件費〕

機会の拡大

データセンタ市場の拡大

カーボンニュートラルの加速

災害に強い強靱な街づくり

地方創生



戦略の変化

成長領域のM&A投資



西武建設



国際航業

DX投資の加速

基幹システム更改

工事長業務DX

成長分野への
シフト加速

DA※の増

事業効率化

※DA：減価償却費+のれん

中期計画の見通し

- ▶ 成長分野へのシフト加速により、**みらいドメイン比率を+5%向上**
- ▶ 稼ぐ力を示す**EBITDA率（8.5%+）**は当初想定を維持 [KPIに新規追加]
- ▶ 成長投資に伴うDAの増により**営業利益率の目標を▲1%修正**

	当初公表値	今回見通し	変更点
売上高	7,200億円+	7,200億円+	—
みらいドメイン比率※	40%+	45%+	+ 5%
EBITDA率	[8.5%+]	8.5%+	当初想定を維持 (KPIに新規追加)
営業利益率	7.5%+	6.5%+	▲ 1%
ROE (自己資本利益率)	10%+	10%+	—
EPS (1株当たり当期純利益)	年成長率 10%+	年成長率 10%+	—

※売上高に占めるみらいドメイン（事業成長を目指す分野）の比率

IV. MIRAIT ONE Group Vision 2030 の進捗状況

取り組むべき重要な社会課題（マテリアリティ）

E S G

Change 1

人間中心経営

Change 2

事業成長加速



Change 3

利益性トップクラス

Change 4

データインサイト マネジメント

Change 5

ESG経営基盤強化

Change 1 人間中心経営の進展

～2023年度

成長分野への人財流動

500名+

みらいカレッジ

講座数 333講座
利用実績 約17,000名

人事制度改革

ミライト・ワン流
スマートワークライフスタイル宣言
2022.12

健康経営

健康経営優良法人認定

エンゲージメントサーベイ

エンゲージメントサーベイ
約3,500名
<レーティング:B (スコア49.0)>

2024年度 上半期

人財流動実績 100名+

▶ MOC全社員での育成面談の実施

NEW

パートナー企業利用率 47.8%

講座数 383講座

利用実績 17,234名

NEW

▶ ワークライフスタイル改革アワード新設 (社内表彰制度)

▶ J O B型雇用14名／社内副業77名 カムバック採用2名

▶ 健康経営優良法人認定の拡大 (MOC、TTK、SOL、STK)

▶ 健康情報 (News等) の配信／健康セミナー開催

▶ エンゲージメントサーベイを継続実施

約3,550名 (MOC) <レーティング: B (スコア49.3 +0.3P)>

NEW

▶ 人財版 ミライト・ワン流の価値創造モデルの制定

2024.6月: 有価証券報告書へ開示

2024計画

200名+

2024計画

50%

400講座

全グループ社員利用

2026年度

1,000名+

60%+

500講座+

人財成長による
事業成長の
実現

ホワイト500取得
(上位500社)

エンゲージメント
の向上

Change 2 ▶ みらいドメインへの取り組み

～2023年度

街づくり・里づくり
企業DX・GXの推進

30 億円

2024年度 上半期

26 億円

- ▶ 大型スポーツ複合施設工事
- ▶ コンテナDC、水素燃料電池等複合工事
- ▶ 大型畜産施設電設工事
- ▶ イベントDX:設営計画サービス（地域イベント等）

2024計画

65 億円

2026年度

売上
300 億円

グリーンエネルギー事業の拡大

145 億円
太陽光発電
EV充電器
蓄電所

70 億円

- ▶ 再エネ事業の更なる取組拡大
- ▶ EV関連の協業プレイヤーとの連携強化（12社等）
- ▶ 蓄電所チャネル開拓による案件拡大、技術の蓄積

2024計画

270 億円

売上
300 億円+

グローバル事業の拡大

360 億円

220 億円

データセンター関連事業 155 億円

通信建設事業 55 億円

タワー事業 10 億円

2024計画

450 億円

売上
500 億円

Change 2 ▶ 三位一体のシナジー

～2023年度

SBK-MOC事業シナジー

104 億円

共同営業 77 億円

相互受発注 27 億円

2024年度 上半期

18 億円

共同営業 1 億円

- ▶ 大学キャンパスLED工事
- ▶ オフィスビル建替え追加工事

相互受発注 17 億円

- ▶ 半導体関連工場電気設備工事
- ▶ ビル太陽光設備工事
- ▶ グループ会社ビル新築工事

2024計画

受注 120 億円

共同営業 84

相互受発注 36

2026年度

受注
250 億円

NEW

SBK-KKC-MOC
事業シナジー

ゼロカーボンシティ事業 12 億円

- ▶ 自治体施設ZEB化改修
3件受注 (KKC/MOC)

公益インフラマネジメント事業 0.5 億円

- ▶ リゾート開発土木設計共同受注 (KKC/SBK)

その他共同事業 0.6 億円

2024計画

受注 10 億円

受注
100 億円

Change 3 利益性改善の進捗状況

～2023年度

3 社統合効果

11 億円

2022年度削減分を継続

バリューチェーン改革

通信基盤ドメインの
生産性向上

工事長業務の標準化・
デジタル化推進による
働き方改革と生産性向上

子会社再編による効率化

モバイル事業の効率化

東日本アクセス子会社
5 社統合準備

2024年度 上半期

- ▶ 定期的なベンチマーク比較の実施
- ▶ 通信費、保険契約見直し、研修内製化等の経費削減施策推進

etc

2024計画

14 億円

2022、2023年度
削減分を継続

- ▶ 役割分担・重複業務の見直し
- ▶ 間接業務のエリアフリー化
- ▶ 固定／モバイルの多能工化推進

- ▶ 施工支援システムの運用展開
 - ・固定（アクセス・土木・NW）：順次導入
 - ・モバイル：開発着手

2Q売上総利益率
前年同期比
1.3pt向上
(11.9⇒13.2%)

モバイル事業の効率化

- ▶ 役割分担の見直しによる体制スリム化

NTT固定事業の再編

- ▶ 重複業務の解消・集約
- ▶ ビジネス領域の拡大

2025年1月予定
ミライト・ワン ネクスト社

2026年度

40 億円

キャリア事業
利益率
3%+ 向上
(対2022年度)

Change 4 データインサイト経営

～2023年度

DX人財育成

DXコア人財
1,500名規模

生成AI活用

利用研修 2,100名受講
活用状況
14,000回/550名

データインサイト施策

完工予測ツール活用
(SLカンパニー)

2024年度 上半期

- ▶ DXコア人財 1,870名
- ▶ DXリーダ人財 22名

- ▶ アクティブユーザー数 1,180名
- ▶ 利用研修 3,210名受講
- ▶ 生成AIポータルサイト立ち上げ
- ▶ 生成AI活用事例共有 110件

- ▶ 基幹システム刷新 (MUSES : 2024.7)
- ▶ 完工予測ツールのソリューション全組織 (支店含む) への展開
 - ・ 年度内完工予測および3年先の完工予測の見える化

2024計画

DXコア人財
1,800名規模

DXリーダ人財
70名規模

2024計画

アクティブユーザー数
1,500名

2026年度

DXコア人財
2,000名規模

DXリーダ人財
250名規模

アクティブ
ユーザー数
3,000名
活用事例共有
500件

データインサイト
経営の実践

Change 5

E S G 経営基盤強化への取り組み

～2023年度

環境

温室効果ガス(GHG)削減

【2022年度】
スコープ1/2 ▲5.4%
スコープ3(※) ▲10%
【2020年度比】

2024年度 上半期

2023年度(※)
累積削減率

スコープ1/2

▲16.7%

スコープ3

▲30.7%

【2020年度比】

一般車両のEV+HV車への更改
自社ビルRE電力切替を推進中

中期目標

2030年度目標

スコープ1/2

▲42%

スコープ3

▲25%

【2020年度比】

産業廃棄物最終処分率

【2022年度】

3.41%

2023年度
最終処分率

2.28%

電子マニフェスト導入推進中
(導入率93%)

2030年度目標

1.5%以下

生物多様性・自然資本

NEW

TNFD提言への賛同
TNFDフォーラム(参画申請中)

安全

重大設備事故

0件

重大人身事故

2件

0件

0件

ゼロ(常時)

取締役会のスリム化

NEW

取締役数 19名→13名にスリム化

持続可能な資材調達

NEW

ミライト・ワングループ 調達基本方針／
サプライチェーンサステナビリティ推進ガイドライン策定

ESG評価／認定

NEW



えるぼし(2段階目)
ミライト・ワン



NEW

プラチナくるみん
国際航業



NEW

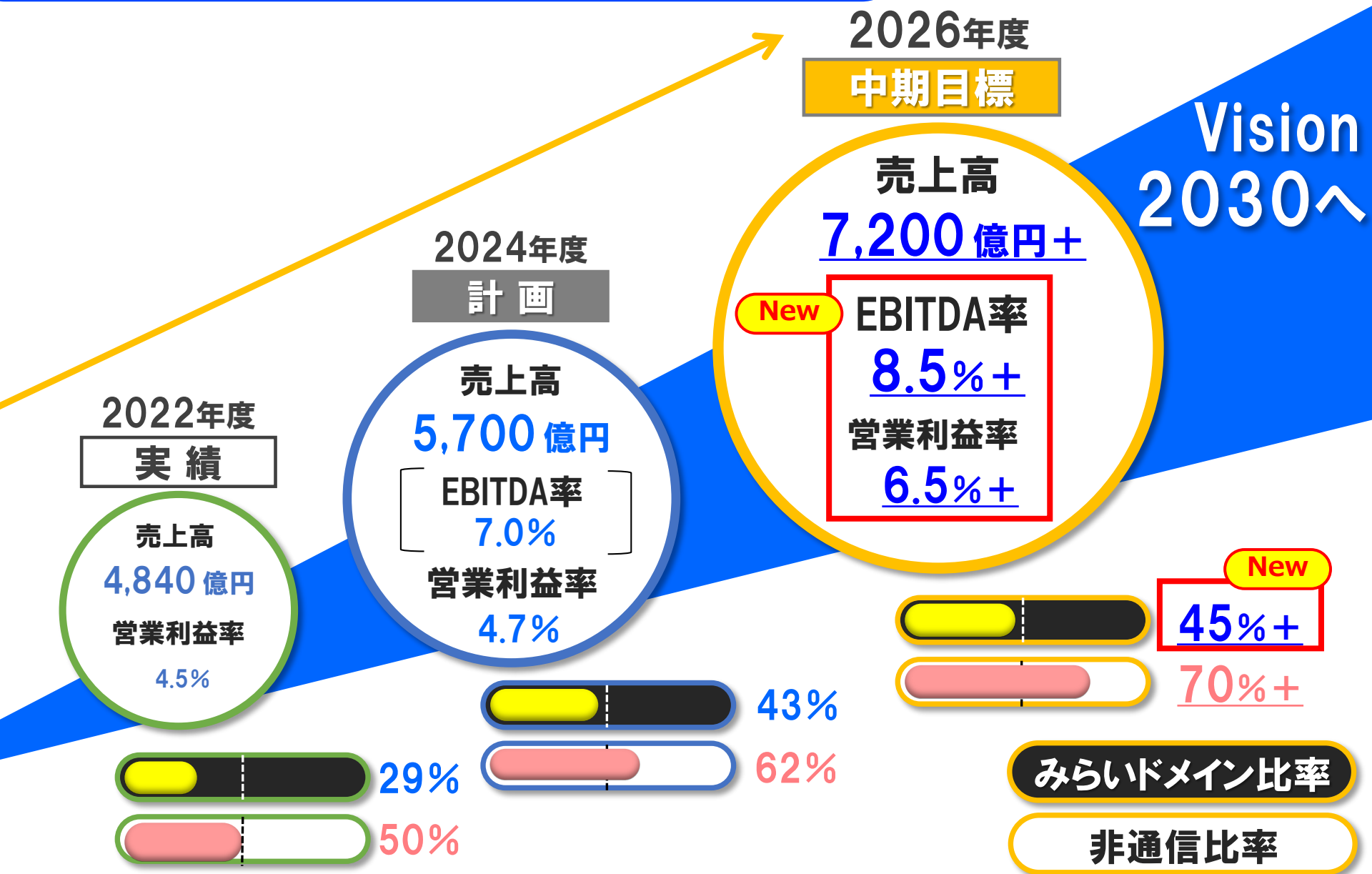
くるみん
ミライト・ワン
システムズ

構成銘柄に選定(2年連続)



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2022-2026 中期目標（ローリング）



注意事項

この資料における予想数値に関する記述・言明は、当社の現時点での計画、見通しにもとづく将来の予測であります。

諸条件の変化により実際の業績は、本資料の予想とは大きく異なる可能性があります。

従いまして、本資料における予想値が将来にわたって正確であることを保証するものではないことをご承知おき下さい。

株式会社ミライト・ワン